

理 念



21 世紀は環境と食の世紀といわれています。農業は環境と食を守る旗手です。農業を通して、美しい郷土、きれいな日本、そして地球環境保全に努め、循環型社会形成のために貢献することが松山株式会社の使命です。

国蝶「おおむらさき」の生息している、美しい自然を起点として、地域、長野県、日本、地球規模で求められている環境対策に貢献します。

環境経営方針

■環境保全型農業を支援する機械類の開発をします。

資源の有効活用・環境負荷の軽減・低燃費・減肥料栽培体系など、環境にやさしい農業を支援する作業機を開発します。

■地球温暖化を防ぐための施策をおこないます。

電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油の使用量を削減し、二酸化炭素の排出を抑制し、省エネルギーに努めます。

製品梱包を小さくし、輸送に関わる環境負荷を軽減します。

雨水の活用を図り、上水道の使用量を削減します。

■リサイクルや使用抑制を図り、限りある資源を大切に使います。

紙の分別をおこない、再資源化を図ります。

再生紙の使用を徹底します。

紙の使用量を削減します。

■調整池の水質を浄化し富栄養化を防ぎます。

■グリーン購入を進めます。

■広大な社有林の管理に努めます。

農薬の使用場所を限定し、社有林内では使いません。

間伐を計画的におこない、遊歩道を整備し里山を地域に開放します。

松くい虫の被害を環境にやさしい施策「樹幹注入」で防ぎ、後世に赤松林を残します。

「おおむらさき」の保全をおこない、観察会等を実施し地域に公開します。

■法を守ります。

環境関連法規や地域条例を遵守し、地域社会の環境保全に寄与します。

■化学物質を適正に管理します。

松山株式会社は、以上の方針に基づいて社員全員で活動します。

2019 年 1 月 1 日改訂

2004 年 11 月 15 日制定

松山株式会社

取締役社長 松山 信久

改訂履歴

- 2007 年 1 月 1 日 ■環境保全型農業を支援する機械類の開発をします。・・・追加
■調整池の水質を浄化し富養化をふせぎます。・・・追加
- 2008 年 1 月 1 日 ■グリーン購入を進めます。・・・追加
- 2011 年 1 月 1 日 ■化学物質を適正に管理します。・・・追加
- 2012 年 1 月 1 日 製品梱包を小さくし、輸送に関わる環境負荷を軽減します。・・・追加
- 2013 年 1 月 1 日 制定者の社名から“本社工場”を削除した。
- 2015 年 1 月 1 日 “古着・古毛布と集め、再利用します。”を削除した。
- 2018 年 1 月 1 日 エコアクション 21 ガイドライン改訂に伴い、名称を変更。
- 2019 年 1 月 1 日 経営環境方針の項目を実績と統一した。

事業の概要

① 事業者名および代表者名

松山株式会社 代表取締役社長 松山 信久

② 所在地

本 社 長野県上田市塩川 5155
物流センター 長野県上田市塩川 2949
北海道営業所 北海道岩見沢市栗沢町由良 194-5
旭川出張所 北海道旭川市永山北 1 条 8 丁目 32
帯広出張所 北海道河西郡芽室町東芽室北 1 線 18 番 10
東北営業所 宮城県大崎市古川清水 3 丁目石田 24 番 11
関東営業所 栃木県栃木市大平町横堀みずほ 5-3
長野営業所 長野県上田市塩川 2949
岡山営業所 岡山県津山市綾部 1764-2
九州営業所 熊本県宇土市松山町 1134-10
南九州出張所 宮崎県都城市甲斐元町 3389-1

③ 環境保全関係の責任者・担当者連絡先

責任者 総務部 小崎 浩
担当者 総務部総務課 岩瀬 吉輝
連絡先 TEL 0268-42-7500
FAX 0268-42-7520

④ 事業の内容

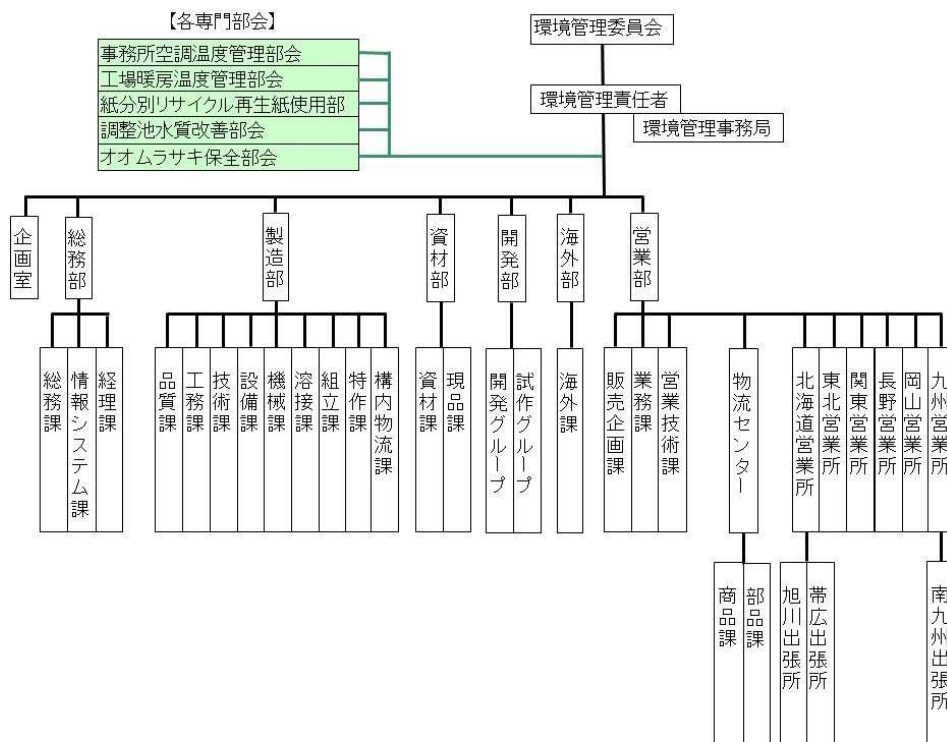
農業機械の開発、設計、製造、販売

⑤ 事業の規模

製品出荷額 203 億円
全従業員数 310 名
EA21 対象人数 310 名
本社工場延べ床面積 20,874 m²
北海道営業所 1,797 m²、旭川出張所 969 m²、帯広出張所 511 m²、
東北営業所 4,433 m²、関東営業所 4,396 m²、長野営業所・物流センター 9,620 m²、
岡山営業所 600 m²、九州営業所 4,156 m²、南九州出張所 897 m²

EA2 1 推進体制

EA21環境活動組織図



環境管理委員会

委員長	取締役社長 松山 信久
副委員長	総務部 小崎 浩

事務局	総務副部長 清水 信男
	総務課長補佐 森 史彦
	総務課 岩瀬 吉輝

総務部	取締役総務部長 大池 賢治
資材部	執行役員資材部長 田中 計宏
海外部	取締役海外部長 山下 祐二
営業部	執行役員営業部長 上野 功
開発部	執行役員開発部長 池田 俊朗
製造部	取締役製造部長 徳武 雅彦

環境管理委員会専門部会

部会名	事務所空調温度管理部会
部会長	総務課 小崎 浩
部会名	工場暖房温度管理部会
部会長	組立課長 田中 栄治
部会名	紙分別リサイクル再生紙使用部会
部会長	工務課係長 佐藤 友治

部会名	調整池水質改善部会
部会長	技術兼設備課長 北村 正彦
部会名	オオムラサキ保全部会
部会長	組立課係長補佐 山浦 淳一

活動対象範囲

- ① 対象組織 本社工場、全営業所、全出張所、物流センター（全組織）
 ② レポートの対象期間 2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日

実績（全組織）

環境負荷・実績

目的項目	施項目	単 位	2016 年度 実績	2017 年度 実績	2018 年度 実績
二酸化炭素 排出量の削減	電気使用量	kwh	2,306,190	2,387,669	2,293,035
		前年比	11.2%	3.5%	-4.0%
		金額(円)	—	51,714,290	53,227,691
		前年比	—	—	2.90%
	ガス使用量	t	318	303	311
		前年比	14.0%	-4.7%	2.6%
		金額(円)	—	24,838,463	28,562,633
		前年比	—	—	15.0%
	ガソリン使用量	ℓ	—	59,038	55,087
		前年比	—	—	-6.7%
		金額(円)	—	7,476,850	7,807,519
		前年比	—	—	4.4%
	軽油使用量	ℓ	—	381,366	360,204
		前年比	—	—	-5.5%
		金額(円)	—	26,871,675	30,419,053
		前年比	—	—	13.2%
	灯油使用量	kℓ	97.6	107.4	114.3
		前年比	20.4%	10.0%	6.4%
		金額(円)	—	8,687,169	8,273,882
		前年比	—	—	-4.8%
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	2,533,479	3,716,002	3,553,610
		前年比	11.6%	46.7%	-4.3%
	鉄粹回収量	t	553	485	504
		前年比	15.9%	-12.3%	3.9%

総排水量の削減	上水道使用量	t	14,780	17,947	14,482
		前年比	16.3%	21.4%	-19.3%
		金額(円)	—	3,575,410	2,889,795
		前年比	—	—	-19.1%
化学物質(PRTR 制度対象物質)の適正管理	エチルベンゼン取扱量	kg	5,782	6,110	7,150
		前年比	35.1%	5.7%	17.0%
	キシレン取扱量	kg	7,525	9,362	10,413
		前年比	-1.7%	24.4%	11.2%
	トルエン取扱量	kg	1,293	1,121	1,061
		前年比	16.7%	-13.3%	-5.4%

環境経営目標とその実績（本社工場）

当社は以下の通り記載の目標を掲げて環境経営活動に取り組んできました。

主要な環境経営目標と環境負荷・実績

目的項目	実施項目	単位	2016 年度	2017 年度	2018 年度	
			実績	実績	目標	実績
二酸化炭素排出量の削減	電力(購入)使用量	kwh	2,041,617	2,111,773	2,111,773	2,014,899
		前年比	12.7%	3.4%	維持	-4.6%
		金額(円)	41,424,315	42,873,531	—	43,889,410
		前年比	-4.9%	3.5%	—	2.4%
	ガス使用量	t	308	292	292	303
		前年比	14.5%	-5.0%	維持	3.6%
		金額(円)	20,026,589	23,466,996	—	26,783,320
		前年比	-8.5%	17.2%	—	14.1%
	ガソリン使用量	ℓ	34,076	31,425	30,797	28,555
		前年比	6.9%	-7.8%	2% 削減	-9.1%
		金額(円)	4,326,009	4,177,137	—	4,229,456
		前年比	-6.6%	-3.4%	—	1.2%
	軽油使用量	ℓ	46,076	38,701	37,927	36,724
		前年比	11.2%	-16.0%	2% 削減	-5.1%
		金額(円)	4,342,096	3,085,295	—	3,411,877
		前年比	-12.3%	-28.9%	—	10.6%
	灯油使用量	kℓ	74.7	87.5	87.5	85.8
		前年比	28.5%	17.2%	維持	-2.0%
		金額(円)	5,938,187	5,083,750	—	5,925,474
		前年比	16.8%	-8.8%	—	9.4%
二酸化炭素排出量	(排出係数 0.472 kg-CO ₂ /Kwh: 中部電力 H29 年)	kg-CO ₂	2,251,589	2,485,847	—	2,376,838
		前年比	13.8%	10.4%	—	-4.4%
廃棄物排出量の削減	燃やすしかないゴミの焼却量*	kg	7,140	6,710	6,710	7,690
		前年比	4.2%	-6.0%	維持	14.6%
	鉄粹回収量	t	553	485	485	504
		前年比	15.9%	-12.3%	維持	3.9%
総排水量の削減	上水道使用量	t	12,549	16,057	16,057	12,358
		前年比	15.1%	28.0%	維持	-23.0%
		金額(円)	2,349,306	2,973,730	—	2,315,308
		前年比	14.3%	26.6%	—	-22.1%

化学物質（PRTR 制度対象物質）の適 正管理	エチルベンゼン取 扱量	kg	5,782	6,110	6,110	7,150
		前年比	35.1%	5.7%	維持	17.0%
	キシレン取扱量	kg	7,525	9,362	9,362	10,413
		前年比	-1.7%	24.4%	維持	11.2%
	トルエン取扱量	kg	1,293	1,121	1,121	1,061
		前年比	16.7%	-13.3%	維持	-5.4%

※長野営業所、及び物流センターの排出量込

2018年環境経営活動計画の内容と取組結果の評価(本社工場)

推進項目		主要な活動計画の内容	取組み結果	担当部門
環境保全型農業の支援	1. 資源の有効活用		携帯端末用アプリなど、作業状態のモニタリングが視覚的に行なえるシステムにより作業効率への研究をしている。	開発部
	2. 資源の有効活用		爪の摩耗が進みにくい形状を追求した安価な「あずき爪」と、硬質金属をまとい、もう1ランク上の耐摩耗性を実現した「スーパーブラウン爪」を新たに開発し、農業経営の規模拡大に貢献した。  あずき爪  ブラウン爪	開発部
	3. 廃棄物排出量の削減		製品を運ぶ鉄枠について出来る限り回収を行い、再利用に努めている。	営業部
	5. 低燃費(CO2排出量削減)		中・大型トラクターに対応した折り畳み式のウイングハローWMZシリーズ(幅、4.5mと5.0mの2型式)を製品化した。  M290G爪、タイヤの内外の両方に可変スライダー、均平板の加圧装置を採用し消耗品の耐久性向上、作業の効率化を図った。	開発部
	【評価】中、大型トラクター向けの機械を製品化し、作業時間短縮による省エネ化を目指す。車速連動、GPS、アプリなどを製品に組み込み、高効率の作業を実現を目指し、研究を行っている。			
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減(前年維持)	1. 省エネパトロールの実施	年5回実施し、不必要な電気の消灯、使用していない機械の電源オフ、整理整頓等の指導をした。	製造部
		2. デマンド管理	デマンド装置を設置し、夏季ピーク時間調整契約電力(通常時の80%)を越えそうな時は警報を鳴らし、決められた機器・電気類を停止した。	
		3. 電灯のLED化	事務所内及び工場の一部の照明をLEDにしている。記念館分館のトイレにセンサー式のLEDを設置している。	総務部
		4. 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電システム(100kw)を導入し、本社・工場にて使用している。	総務部
		5. ライトダウンキャンペーンに参加	全国地球温暖化防止活動推進センターのキャンペーン'CO2削減/ライトダウンキャンペーン'に参加した。6月21日、7月5日をノー残業デーとし、6月23日は家庭でライトダウン(夜8時～10時)を行った。	
	【評価】前年比4.6%の減少。生産高に対する割合も減少している。LED照明の導入や各職場にて節電。夏季ピーク時間調整契約電力(通常時の80%)を7～9月全て契約電力内で抑える事が出来たことによる成果である。しかし、電気料金の値上がりに伴い合計金額は2.4%増加している。			
	ガス及び灯油使用量の削減(前年維持)	1. 温度管理に対する意識高揚	オリジナルポスター(4種類ずつ)を作成し、事務所に掲示を行い、社員にクールビズ・ウォームビズを呼びかけた。 	事務所空調温度管理部会
		2. 送風機の活用	会議室、営業部、開発部にてエアコンの空気が循環するように送風機を併用した。	
		3. ハイブリットファンの導入	空調機に取り付け、事務所内エアコンによる温度差を緩和させ効率化する。	
		4. ガス使用量の把握	事務所内エアコン用ガスの使用量を調べ、活動の基礎データにした。	
5. 断熱サッシの施工		開発部事務所の南側に断熱サッシを施工して、夏の日光による温度上昇と冬の冷気の断熱を行った。		
【評価】ガス使用量3.6%の増加。記録的な猛暑に伴い、事務所のGHPエアコンの稼働時間増加が原因とみられる。エアコンを運転開始する温度の設定の見直しと徹底など、改善を行っていきたい。				

		1. 温度管理表の運用	工場内暖房使用基準について温度管理表に従い実施した。	工場暖房 温度管理 部会	
		2. 温度データの把握	工場各職場の温度データを取り、活動の基礎データとした。		
		3. シートシャッターの活用	冬場はインターロック機構を設定し、手前のシャッターが閉じなければ奥のシャッターが開かない様にしている。	製造部	
		【評価】灯油2%の減少。暖房を入れる基準を順守し、適切な運用ができています。使用量は減少しているが、金額が9.4%増加している。原油価格高騰も影響していると考えられるが、価格交渉の余地がないか検討したい。			
		ガソリン及び 軽油の使用 量削減(前年 比2%削減)	1. 安全運転の推進	交通安全運動の呼びかけ、運転記録証明により該当者への指導、安全職場への表彰等啓発活動を行った。	総務部
2. ハイブリット車両の導入	長野営業所にてプリウスを1台導入した。		総務部		
【評価】ガソリンが9.1%、軽油が5.1%減少した。ガソリンに関しては、ハイブリット車導入の効果が表れてきた。今後も積極的に環境負荷の少ない車両の導入を進めていきたい。また、安全運転への取り組みを行い使用量削減を目指す。					
生産効率の 向上	1. 組立ラインデータの収集と見える化	組立ラインの機器をネットワーク化し、タッチパネルディスプレイなどを導入。様々な情報の見える化、情報間の因果関係を明確化を行い減価低減とリードタイム短縮を定量的に評価できるようにした。	製造部		
	2. ボルト閉め忘れ防止システムの導入	ボルトの閉め忘れ防止のために、QRコードより製品の情報を取得し締め付け本数を自動設定する電動インパクトを導入した。	製造部		
	3. QRコードリーダーの導入	QRコードリーダーで製品の情報をPLCへ転送することにより、製品のデータ管理や記録が可能となった。	製造部		
	4. 次期生産システムの導入	プロジェクトを立ち上げ、新しいシステムを構築して生産現場の効率化、原価システムの見直し、リードタイムの短縮、外注管理のレベルアップ、原価低減、物流システムの見直しなどを目指す。	総務部		
	【評価】生産時のミスによるラインアウトを防いだり、生産効率向上で工場稼働時間を削減し、電気、燃料使用量削減や二酸化炭素排出抑制に期待したい。				
廃棄物の 削減	燃やすしかないゴミの削減(前年維持)	1. 紙分別を行う	業者の基準に従い紙の分別をし、再生可能な物は業者の再生工場へ回して貰った。	サ 紙 部 イ 分 会 ク 別 ル リ	
		2. ゴミゼロ運動に参加	社員27名にて周辺公共道路のゴミ拾いを行った。 (6月8日)		総務部
		【評価】14.6%の増加。分別を徹底はできているが、製造ラインでの増産に伴う増加と考えられる。今後、生産時のステッカーの台紙など生産に関わるゴミの削減を目指していきたい。			
調整池富栄養化防止		1. 水質検査	定期的に実施している。	製造部	
【評価】富栄養化は工場排水に原因がある場合が多いと言われている。水質検査の数値を分析し、富栄養化防止につなげて行きたい。					
総排水量 の削減	上水道量の削減(前年維持)	1. 雨水利用	1,000ℓタンクを2ヶ設置し、雨水を利用して植栽の水やりに用いた。	総務部	
		2. 漏水チェック	休日等社内に人がいない状況を見計らい、水道メーターが動いていないのを確認した。		
		【評価】22%の減少。2年前と同程度の使用量となった。生産高比を見ても低い水準となっている。今後も漏水のチェックを行い、節水に努めたい。			

グリーン購入の推進	1. エコマーク・再生材商品の購入推進	エコマーク商品・グリーン購入法適合商品を優先して購入している。	総務部
	【評価】近年、購入対象商品の多くが環境に配慮した物となってきた。		
社有林管理	1. 伐採木の活用	伐採した松くい虫被害木を用いて、木工作家に椅子やテーブルを作成して貰っている。また状態の悪いものは暖房として薪ストーブで燃やした。 	総務部
	2. 松枯れ防止樹幹注入施工	155本の松に薬剤を注入した。	
	3. 間伐作業	80本の木を間伐した。	
	【評価】社有林の管理について識者から良い評価を頂いている。今後も里山として適度に手を入れていきたい。また、樹幹注入の効果が表れ松枯れが減ってきている。		
国蝶「オオムラサキ」の生育環境保全 (乱舞を夢見て)	1. 肥培管理の実施	植栽したエノキ、キハダ、ブットレアに肥料を施した。	オオムラサキ保
	2. 羽化個体数の調査	7月の1ヶ月間敷地内にてオオムラサキの個体数調査を実施した。	
	3. 「エノキ」の実生の調査	社員有志にて社有林内の実生のエノキや残したいクヌギ、コナラに目印のボールを立てた。併せてエノキに絡みついたツル草を刈り取った。(7月と9月に実施)	
	4. 観蝶会の実施	第13回オオムラサキ観蝶会を7月21日に実施をし、一般のお客様、社員、ボランティアを含め計196名が参加した。 	総務部
	5. 上田創造館主催おおむらさき観察会の協力	”おもしろ科学少年団”のイベントでオオムラサキ観察会が7月14日に催され社有林を会場として提供した。小学生30人と保護者の方が来社した。 	
	6. 社有林・遊歩道の看板を設置	来社されるお客様に社有林、遊歩道、オオムラサキの保護などの活動を紹介する看板を設置した。 	
	【評価】観蝶会はオオムラサキの羽化が例年よりかなり早かったのと、個体数が非常に少なくなりました。しかし、来場者数172名と多くの方に参加して頂けたので個体数の増加に向けて活動に力を入れたい。今年も上田創造館より会場提供のお願いがあった。今後も協力していきたい。		
環境上の緊急事態への準備および対応	1. 複合防災訓練の実施	地震・火災時の避難訓練、消火訓練と環境負荷の災害を想定して防災訓練を10月17日実施した。環境負荷災害訓練は「灯油・オイル・廃油・薬品の漏洩」、「塗料庫からの出火」を想定し、対応方法の検討を行った。 	総務部
	2. 営業所・出張所の災害時電源確保の対応	災害時におけるコンピューター関係の電源確保の為、全ての営業所と出張所に非常用電源を設置している。	
	3. 営業所災害時対応備蓄物資の準備	各営業所にて災害発生直後から3日間、本社でも1日間対応できるよう物資を備蓄し、発電機、石油ストーブを備えている。	
	4. AEDの設置	本社、長野営業所・物流センターにAEDを設置している。	
	5. 消火器の更新	規格の変更に対応して、14本更新をした。	
	【評価】大地震などの災害に対する体制が構築されてきた。今後、消防機器の老朽化したものから随時更新していく。		

団体への支援	1. 小学生への環境活動の紹介	工場見学に訪れた小学生に対してオオムラサキの保護や社有林の管理等、環境保全活動について説明をした。また天気の良い日には遊歩道に案内をして里山体験をもらった。	総務部
	2. ハナサカ軍手プロジェクトへの協賛	信州大学繊維学部内任意団体「ハナサカ軍手プロジェクト」へスポンサーとして支援している。	
	【評価】8校の小学校が来社して、合計354名の児童が工場見学を行った。今後も地元小学校への協力を行う。		
化学物質（PRTR制度対象物質）の適正管理 （前年以下）	1. 化学物質の適正管理	化学物質は主に塗装関係に使用しているが、作業者の安全と無駄な使用が無い様に注意している。	製造部
	2. ディーゼルエンジン排気ガス浄化装置の導入	掘取機生産時、以前は調整と走行試験を行うステーションのディーゼルエンジンの排気ガスを工場内に排出しているため作業者の健康を害する恐れがあった。今は肺がんや喘息の原因となるNox、亜硫酸ガスを75%除去することができる排気ガス浄化装置を導入している。	
	【評価】エチルベンゼン17.0%、キシレン11.2%増加、トルエン13%の減少。エチルベンゼンとキシレンの増加は生産台数が約2割増加したことに伴う塗料の使用量増加が原因であった。環境負荷の大きい化学物質のため、代替塗料なども模索し対策を行っていきたい。		

今年以降の目標（本社工場）

2019 年度も引続き「環境保全型農業」を支援する作業機の開発を行います。

電力、上下水道、ガス・灯油、ガソリン・軽油使用量の削減を図り限りある資源を大切に使用します。「燃やすしかないゴミ」の焼却量を増やさないようにします。紙を大切に使用します。製品を置いている鉄枠について出来る限り回収を行い再利用に努めます。国蝶「オオムラサキ」の生息は自然環境と深く結びついています。社有林の手入れを学び、四季折々地域に公開できる里山として育成を図ります。

人の健康や生態系に有害な影響を及ぼすおそれのある化学物質について、適正に管理していることを定期的に確認します。

グリーン購入を進めます。

各削減目標は昨年度の目標と実績を考慮し次の通りとします。

2019 年度以降の目標値(前年比) 年間(1～12 月)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
電力使用量 (kwh/年)	維持	維持	維持
ガス使用量 (t/年)	維持	維持	維持
ガソリン使用量(l/年)	2%削減	2%削減	2%削減
軽油使用量(l/年)	2%削減	2%削減	2%削減
灯油使用量 (kl/年)	維持	維持	維持
燃やすしかないゴミの焼却量 (kg/年)	維持	維持	維持
鉄枠回収量(t)	維持	維持	維持
上水道使用量 (t/年)	維持	維持	維持
化学物質使用量 エチルベンゼン(kg/年)	維持	維持	維持
キシレン(kg/年)	維持	維持	維持
トルエン(kg/年)	維持	維持	維持
グリーン購入	グリーン購入推進		
環境保全型農業の支援	環境保全型農業を支援する機械の研究、設計		

2019 年度の取組内容（本社工場）

2019 年度は以下の取組内容にて活動を行います。

項 目	取 組 内 容
電力使用量	省エネパトロールの実施、節電対応、デマンド管理、太陽光発電の利用
ガス使用量	事務所温度管理、ウォームビズ・クールビズの実施
ガソリン・軽油の使用量	安全運転の推進、車載型安全装置による意識改革
灯油使用量	工場温度管理、温度管理表の適時改善
燃やすしかないゴミの焼却量	紙分別の徹底、分別実態の調査
鉄枠回収量	積極的に回収を行う
上水道使用量	雨水利用、漏水のチェック
化学物質の使用量	塗料の加温化、適正管理
グリーン購入	購入推進
環境保全型農業の支援	環境保全型農業を支援する機械の研究、設計

環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2018 年度環境関連法規の順守評価

No	法規制等の名称	要 求 事 項	順守評価
1	大気汚染防止法	VOC 濃度測定	○
2	水質汚濁防止法	排水水の汚染状態の測定	○
3	浄化槽法	法定検査、点検、水質検査	○
4	廃棄物処理法	マニフェスト、契約書、保管基準、報告書の提出	○
5	PRTR 法	排出量等の把握、届出	○
6	省エネルギー法	年間エネルギー量の算定	対象外
7	消防法	危険物保管、地下タンク点検	○
8	高圧ガス保安法	保安検査	○
9	自動車 Nox・PM 法	粒子状物質の排出基準、大阪府流入車規制	○
10	RoHS 指令	有害 10 物質の使用禁止	○
11	毒物及び劇物取締法	業務上取扱者規定	○
12	道路交通法	安全運転、運転日報、積載量	○
13	道路法	荷崩れ防止の為に固定ベルト使用	○
14	道路運送車両法	定期点検整備	○
15	フロン排出抑制法	簡易点検の実施	○
16	労働安全衛生法	決められた管理者の選任	○

関係機関や地域周辺等から特に指摘はありませんでした。訴訟等も同様です。

2018 年環境活動内容と評価及び今年以降の目標（営業所、出張所、物流センター）

- 北海道営業所
- 旭川出張所
- 帯広出張所

- 東北営業所

- 関東営業所

- 長野営業所、物流センター（同一建物）

- 岡山営業所

- 九州営業所
- 南九州出張所

以上の順で次頁より

2018 年度

北海道営業所 環境活動報告

作成日：

2019年3月8日

作成者：

小川原 朋広

2018 年度	使用実績													2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,933	3,979	4,115	4,020	4,040	2,493	2,876	2,605	2,047	2,005	3,138	3,540	38,791	44,000	88	44,478	87
金額	157,961	160,493	165,523	163,388	165,771	114,494	126,182	116,410	100,257	99,612	136,740	153,347	1,660,178	(前年維持)		1,768,517	94
昨年使用実績	4,084	3,882	4,380	4,567	4,717	2,828	3,035	2,994	2,942	3,037	3,866	4,146	44,478				
昨年金額実績	153,593	148,711	164,356	173,519	181,980	123,759	127,900	126,012	125,196	127,176	152,217	164,098	1,768,517				
ガソリン(ℓ)	121	114	229	94	84	99	110	266	64	147	146	101	1,575	1,780	88	1,816	87
金額	15,379	14,631	29,801	12,169	10,796	13,060	15,088	36,408	8,714	20,226	20,672	14,323	211,267	(2%削減)		215,249	98
昨年使用実績	128	132	182	164	192	103	148	151	96	220	187	114	1,816				
昨年金額実績	14,570	15,471	21,320	19,519	23,008	12,275	17,429	17,605	11,336	26,021	22,549	14,146	215,249				
軽油(ℓ)	1,418	1,482	2,154	2,602	3,189	2,471	1,583	1,774	1,659	2,112	1,581	1,313	23,337	21,600	108	22,072	106
金額	107,016	115,045	168,999	202,521	248,141	197,391	134,525	151,169	143,159	183,851	142,553	118,900	1,913,270	(2%削減)		1,506,877	127
昨年使用実績	1,409	1,267	2,155	2,806	3,135	1,429	1,798	1,788	1,599	1,707	1,425	1,555	22,072				
昨年金額実績	90,040	86,152	145,304	194,092	216,620	98,237	120,452	118,595	106,001	115,128	99,119	117,137	1,506,877				
水道(m)		8		22		29		15		18		9	101	120	84	123	82
金額		3,240		3,771		5,631		3,240		3,240		3,240	22,362	(前年維持)		25,549	88
昨年使用実績		11		23		36		23		21		9	123				
昨年金額実績		3,240		4,037		7,490		4,037		3,505		3,240	25,549				
LPG(m ³ or kg選択)	0.7	0.6	0.4	0.6	0.5	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	4.6	9.0	51	9.1	51
金額	2,954	2,872	2,703	2,858	2,772	2,695	2,538	2,539	2,540	2,458	2,626	2,708	32,263	(前年維持)		35,694	90
昨年使用実績	0.7	0.6	0.8	0.9	1.2	1.1	0.9	0.5	0.6	0.5	0.6	0.7	9.1				
昨年金額実績	2,916	2,846	3,016	3,099	3,329	3,232	3,072	2,759	2,840	2,770	2,862	2,953	35,694				
灯油(ℓ)	690	946	790	542	300						639	660	4,567	4,900	93	4,955	92
金額	58,126	79,691	68,256	46,829	25,920						62,801	61,301	402,924	(前年維持)		377,954	107
昨年使用実績	399	603	568	639	610					473	973	690	4,955				
昨年金額実績	30,595	46,238	41,714	46,928	44,798					33,715	75,840	58,126	377,954				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													99,290			97,581	102

*排出係数：0.678

(北海道電力H29年)

2018 年度	取組んだ内容 及び 評価	
	取組んだ内容	評価
電気	・ 部品倉庫の電気をまめに消す。休憩時は全消灯に努める	徹底した結果、大幅削減となった
ガソリン	・ 燃費の良い運転を心がける	急発進、急停止を行わない。大幅削減となった
軽油	・ 燃費の良い運転に心掛ける	6%増加となってしまった
水道	・ 洗車時、無駄に使わないようにする	徹底した結果、削減できた
LPG	・ 給湯器の温度調節を小にした	削減につながった
灯油	・ ストープ等の温度を上げすぎない	徹底した結果、削減できた

次年度以降の目標				
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	35,000	35,000	35,000	・ 部品庫の電気を消すことを継続する。倉庫の蛍光灯をＬＥＤに変える
ガソリン (ℓ)	1,500	1,500	1,500	・ 急発進、急停車行わない。燃費の良い速度で走る
軽油(ℓ)	23,000	22,000	21,000	・ 急発進、急停車行わない。燃費の良い速度で走る
水道(㎡)	100	100	100	・ 製品洗車時に無駄に水を使わない
LPG (㎡ or kg選択)	4.5	4.5	4.5	・ 給湯器の温度を小にする
灯油(ℓ)	4,500	4,500	4,500	・ ストープの温度を上げすぎない

2018 年度

旭川出張所 環境活動報告

作成日： 2019年2月12日
作成者： 樋口 寛子

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	1,361	1,316	1,372	1,367	1,693	1,101	1,206	1,214	1,110	1,024	1,358	1,446	15,568	15,000	104	15,217	102
金額	58,579	57,623	59,727	59,766	72,314	51,983	55,450	56,233	52,748	48,174	61,831	64,715	699,143	(前年維持)		665,565	105
昨年使用実績	1,466	1,354	1,404	1,451	1,507	1,026	1,153	1,034	989	1,026	1,378	1,429	15,217				
昨年金額実績	59,778	56,638	58,537	60,712	64,484	48,587	52,938	48,838	47,074	48,105	59,236	60,638	665,565				
ガソリン(ℓ)	266	255	229	228	317	269	274	402	223	359	230	185	3,237	3,000	108	3,025	107
金額	33,719	32,815	29,821	29,454	40,844	35,344	37,521	55,026	30,435	49,893	32,680	26,141	433,693	(前年維持)		358,736	121
昨年使用実績	180	164	271	262	380	251	224	406	294	225	180	189	3,025				
昨年金額実績	20,563	19,217	31,975	31,194	45,675	29,906	26,302	47,435	34,534	26,681	21,777	23,477	358,736				
軽油(ℓ)	118	198	383	872	574	369	215	584	535	359	477	208	4,892	5,100	96	5,160	95
金額	8,826	15,146	29,949	67,663	45,429	29,483	18,274	49,780	45,688	30,943	44,459	18,844	404,484	(前年維持)		346,590	117
昨年使用実績	271	364	358	516	618	331	431	564	576	494	322	315	5,160				
昨年金額実績	17,151	24,132	23,734	34,982	42,221	22,439	28,744	37,222	38,188	32,849	22,217	22,711	346,590				
水道(m)	地下水のため												0		#DIV/0!	0	#DIV/0!
金額	なし												0			0	#DIV/0!
昨年使用実績													0				
昨年金額実績													0				
LPG(kg)	なし												0		#DIV/0!	0	#DIV/0!
金額													0			0	#DIV/0!
昨年使用実績	なし												0				
昨年金額実績													0				
灯油(ℓ)	358	356	343	314	127	36	0	0	108	216	336	486	2,680	3,100	86	3,117	86
金額	30,966	31,965	33,784	28,200	28,735	3,227	0	0	10,381	20,762	34,141	46,723	268,884	(前年維持)		236,766	114
昨年使用実績	708	241	344	250	293	183	0	0	54	79	212	755	3,117				
昨年金額実績	52,203	18,770	26,340	18,900	22,166	13,842	0	0	3,966	5,794	15,547	63,977	236,766				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													37,589			36,216	104

*排出係数：0.678 (北海道電力 H29年)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	こまめに消す	不要時は台所、倉庫の電気を消した
ガソリン	燃費の良い安全運転に努める	心がけた
軽油	フォークリフト不使用時はエンジンを切る	エンジンを切った
水道	水を出し過ぎない	節水した
LPG	お湯を出し過ぎない	節水した
灯油	ストーブの温度は上げないようにする	厚着をしてあげないようにした

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	15,000	15,000	15,000	電気をこまめに消す
ガソリン(ℓ)	4,800	4,800	4,800	燃費の良い安全運転に努める
軽油(ℓ)	5,100	5,100	5,100	フォークリフトの適切な利用をする
水道(m)	なし			
LPG(m ³ or kg選択)	0	0	0	お湯をだしっぱなしにしないようにして、ガスボンベ交換が遅くなるようにする
灯油(ℓ)	2,700	2,700	2,700	ストーブの温度を上げすぎない

2018 年度

帯広出張所 環境活動報告

作成日： 2019年3月8日
作成者： 小川原 朋広

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	823	688	634	510	540	392	461	458	387	384	556	655	6,488	5,700	114	5,782	112
金額	38,586	34,194	32,567	28,349	29,709	24,533	26,842	26,833	24,469	24,474	30,760	34,216	355,532	(前年維持)		322,128	110
昨年使用実績	693	562	575	490	350	434	430	384	411	363	465	625	5,782				
昨年金額実績	33,171	28,954	29,638	26,964	22,744	25,389	25,453	23,881	24,731	23,085	26,389	31,729	322,128				
ガソリン(ℓ)	155	197	228	312	267	233	192	185	171	358	203	148	2,648	2,850	93	2,906	91
金額	19,659	25,314	29,617	40,332	34,410	30,560	26,222	25,292	23,440	49,339	28,752	20,899	353,836	(2%削減)		344,628	103
昨年使用実績	157	245	290	383	337	256	225	225	180	217	204	187	2,906				
昨年金額実績	17,930	28,736	33,921	45,686	40,434	30,502	26,516	26,301	21,161	25,595	24,592	23,254	344,628				
軽油(ℓ)	39	112	83	235	54	46	0	102	0	57	0	43	771	2,600	30	2,658	29
金額	2,879	8,581	6,489	18,219	4,169	3,675	0	8,715	0	4,913	0	3,896	61,536	(2%削減)		178,695	34
昨年使用実績	150	39	0	116	185	220	168	556	429	233	370	191	2,658				
昨年金額実績	9,494	2,585	0	7,864	12,635	14,913	11,203	36,718	28,440	15,520	25,547	13,776	178,695				
水道(m)	3	5	3	4	5	4	3	3	4	3	5	3	45	47	96	47	96
金額	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	24,288	(前年維持)		24,288	100
昨年使用実績	3	3	3	4	4	5	5	5	3	3	5	4	47				
昨年金額実績	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	2,024	24,288				
LPG(m ³ or kg選択)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0	0.2	0.2	0.1	0.4	2.0	2.3	87	2.4	83
金額	2,678	2,678	2,678	2,581	2,581	2,581	2,678	2,484	2,683	2,683	2,583	2,881	31,769	(前年維持)		30,690	104
昨年使用実績	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	2.4				
昨年金額実績	2,645	2,645	2,555	2,555	2,466	2,555	2,645	2,466	2,466	2,658	2,470	2,564	30,690				
灯油(ℓ)	287	327	224	110	117					111		145	1,321	1,300	102	1,371	96
金額	23,057	27,326	19,035	8,723	10,449					10,334		13,958	112,882	(前年維持)		102,515	110
昨年使用実績	269	249	215	104	115					81	106	232	1,371				
昨年金額実績	19,876	18,648	15,518	7,010	8,740					5,814	7,950	18,959	102,515				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													20,826			20,141	103

*排出係数：0.678 (北海道電力 H29年)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	・ 明るい時は事務所の電気を消す	毎月前年増となった。原因究明する
ガソリン	・ 燃費の良い速度で走る	徹底し、削減となった
軽油	・ 燃費の良い速度で走る	人員減で走行距離が減った
水道	・ 洗車時、無駄に使わない	徹底し、微減となった
LPG	・ 給湯器使用を手短に行う	徹底し、使用料は減った
灯油	・ ストープの温度を上げすぎない	徹底し、現状維持となった

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	6,000	5,800	5,800	・ 午後5時以降の不在時も事務所の電気を付けていた。消すことの徹底
ガソリン(ℓ)	2,600	2,550	2,500	・ 燃費の良い走行に努める
軽油(ℓ)	1,500	1,500	1,500	・ 燃費の良い走行に努める
水道(m)	45	45	45	・ 洗車機の水を無駄に出さない
LPG(m ³ or kg選択)	2	2	2	・ 給湯器使用を手短に行う
灯油(ℓ)	1,300	1,300	1,300	・ ストープの温度を適温で使用する

2018 年度

東北営業所 環境活動報告

作成日： 2019年2月11日
作成者： 高橋ひとみ

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,993	4,388	4,013	5,768	5,972	4,347	3,545	3,202	2,854	2,890	3,737	4,391	49,100	49,760	99	49,760	99
金額	110,800	117,724	112,056	148,015	154,053	126,105	113,155	110,227	104,156	104,659	118,065	130,652	1,449,667	(前年維持)		1,259,890	115
昨年使用実績	3,965	4,504	4,475	5,843	5,365	4,261	3,457	3,406	3,026	3,129	3,813	4,516	49,760				
昨年金額実績	99,771	108,186	109,021	126,714	123,086	106,722	95,208	97,428	91,252	92,169	99,891	110,442	1,259,890				
ガソリン(ℓ)	491	315	436	355	273	463	423	397	425	345	359	394	4,676	5,316	88	5,424	86
金額	62,737	40,593	56,717	45,801	35,169	60,814	57,827	54,351	58,708	47,916	50,970	55,851	627,454	(2%削減)		642,380	98
昨年使用実績	436	354	716	534	338	562	580	370	441	338	466	289	5,424				
昨年金額実績	49,801	41,467	83,369	64,139	40,527	67,457	68,275	43,257	51,861	40,139	56,289	35,799	642,380				
軽油(ℓ)	5,361	5,053	9,477	9,832	9,914	6,287	6,050	4,693	4,056	5,400	5,759	4,818	76,700	85,451	90	87,195	88
金額	403,014	387,279	746,534	768,804	770,973	504,071	515,991	400,947	347,889	467,959	520,169	436,170	6,269,800	(2%削減)		5,910,384	106
昨年使用実績	6,170	5,639	9,265	11,027	11,310	7,115	6,788	6,884	6,652	4,586	6,005	5,754	87,195				
昨年金額実績	390,686	374,078	614,820	755,029	779,357	489,657	455,681	461,663	443,203	308,126	422,503	415,581	5,910,384				
水道(m)	16	18	20	19	22	23	22	20	18	22	16	17	233	203	115	203	115
金額	5,438	5,812	6,186	5,999	6,696	6,951	6,696	6,186	5,812	6,696	5,438	5,625	73,535	(前年維持)		62,578	118
昨年使用実績	15	17	12	15	24	19	17	14	18	16	17	19	203				
昨年金額実績	4,862	5,208	4,343	4,862	6,672	5,555	5,208	4,689	5,381	5,035	5,208	5,555	62,578				
LPG(m ³ or kg選択)	263	331	304	225	147	106	188	289	171	37	109	274	2,444	2,413	101	2,413	101
金額	79,927	96,420	84,375	60,670	41,162	31,750	55,271	85,923	52,518	13,468	34,976	76,326	712,786	(前年維持)		609,059	117
昨年使用実績	238	318	341	274	108	61	208	224	144	48	134	315	2,413				
昨年金額実績	56,409	80,326	86,808	67,952	26,384	15,564	47,056	51,547	36,367	14,283	38,315	88,048	609,059				
灯油(ℓ)	550	610	421	0	0	0	0	0	128	0	0	533	2,242	2,217	101	2,217	101
金額	49,505	57,316	39,557						12,718			55,561	214,657	(前年維持)		168,889	127
昨年使用実績	434	428	535	0	0	0	0	0	0	307	0	513	2,217				
昨年金額実績	32,086	32,100	40,125							23,025		41,553	168,889				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													250,746			287,143	87

*排出係数：0.523 (東北電力 H29年)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	始業前・休憩時間及び不在場所の消灯 長時間離席時の電気機器の電源OFF ノー残業デーの実施	電気は節電意識が定着しており、前年使用量をほぼ維持できた。
ガソリン		
軽油		
水道	ポスターを掲示し日常的に節水を励行する 洗車時の節水 漏水の確認	水道は昨年使用量より18%増加した。 倉庫やトイレ手洗い場の蛇口の閉め忘れ、猛暑による夏季洗濯回数の増加が原因と考えられる。
LPG	空調の適温化 クールビズ・ウォームビズを実施 ブラインド調整でエアコンの効率化	5・6・8・9月は猛暑でエアコン使用量がUP。逆に10～12月は暖冬で抑制できた。気候の影響がそのまま数字に表れるが、今年は何と前年同様の数字を暖冬とはいえ冬期凍える寒さの中、倉庫内では着衣の工夫で暖房節約に努める姿が見られた。結果こちらも前年使用量をほぼ維持できた。
灯油	始業前・休憩時間及び不在場所の暖房器具消火 暖房器具の適度な温度設定	

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	49,000	49,000	49,000	前年度の取組みを継続
ガソリン(ℓ)	4,582	4,582	4,582	エコドライブの啓発 自動車の点検整備 アイドリングストップ
軽油(ℓ)	75,166	75,166	75,166	エコドライブの啓発 自動車の点検整備 アイドリングストップ
水道(m ³)	230	230	230	前年度の取組みを継続
LPG(m ³ or kg選択)	2,400	2,400	2,400	前年度の取組みを継続
灯油(ℓ)	2,200	2,200	2,200	前年度の取組みを継続

2018 年度

関東(営)環境活動報告

作成日： 2019年2月12日
作成者： 聲山紘一

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,935	4,331	4,429	4,303	3,686	3,147	3,355	3,490	3,313	3,356	4,065	4,236	45,646	1%削減	1	46,377	98
金額	87,502	93,935	98,447	97,612	89,509	81,023	86,168	91,278	88,875	89,213	100,361	104,157	1,108,080			999,756	111
昨年使用実績	3,749	4,645	4,482	4,768	3,760	3,461	3,309	3,481	3,204	3,163	3,905	4,450	46,377				
昨年金額実績	75,612	89,047	88,155	94,105	82,004	78,089	77,252	82,648	78,210	76,019	85,176	93,439	999,756				
ガソリン(ℓ)	246	211	233	137	134	192	294	130	149	155	158	180	2,219			2,181	102
金額	31,292	27,120	30,268	17,673	17,236	25,231	40,165	17,724	20,879	21,282	22,405	25,487	296,762			258,686	115
昨年使用実績	195	267	224	104	117	177	221	244	182	131	191	128	2,181				
昨年金額実績	22,307	31,322	26,210	12,429	14,074	21,124	26,303	28,529	21,433	15,430	23,630	15,895	258,686				
軽油(ℓ)	2,764	4,135	4,458	4,992	3,214	3,326	3,030	2,780	2,599	3,769	2,984	2,674	40,725			38,701	105
金額	208,987	318,628	356,482	392,530	252,173	268,629	260,993	240,436	230,528	332,000	275,830	245,668	3,382,884			3,085,295	110
昨年使用実績	2,539	3,613	3,929	4,562	2,733	3,123	2,871	2,357	2,845	3,114	3,727	3,161	38,573				
昨年金額実績	162,150	241,919	263,792	310,871	186,629	212,590	191,462	160,118	191,276	209,733	262,568	232,147	2,625,255				
水道(m)	40		37		42		35		32		42		228	2%削減	11	261	87
金額	11,943		11,610		12,213		11,440		11,108		12,213		70,527			71,707	98
昨年使用実績	39		39		39		42		37		65		261				
昨年金額実績	11,026		11,026		11,026		12,213		11,660		14,756		71,707				
LPG(kg)	390	560	450	184	89	114	298	485	168	80	70	338	3,226	1%削減	-7	3,039	106
金額	76,811	106,897	82,411	34,052	17,875	23,352	58,181	94,687	63,062	16,867	14,625	58,887	647,707			561,641	115
昨年使用実績	336	493	398	203	17	91	284	323	238	130	126	400	3,039				
昨年金額実績	59,149	90,627	73,931	37,735	4,667	16,962	48,625	55,882	43,474	26,053	26,044	78,492	561,641				
灯油(ℓ)	205	160	195		0	0	0	0	0	0	0	227	787	1%削減	4	827	95
金額	17,835	14,400	17,550		0	0	0	0	0	0	0	22,927	72,712			68,157	107
昨年使用実績	195	213			0	0	0	0	0	0	195	224	827				
昨年金額実績	16,380	17,253			0	0	0	0	0	0	16,380	18,144	68,157				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													147,082			143,823	102

*排出係数：0.462 (東京電力エネルギーパートナー H29年)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	休憩時間・使用してない場所は、こまめに消す	所員全員が意識を持って行動出来た
ガソリン		
軽油		
水道	出しっぱなしの防止	無駄な水は使用禁止が出来た
LPG	エアコン設定温度/暖房19度・冷房29度	設定温度の厳守に努めた
灯油	暖房用灯油の節約	無駄のない暖房に努めた

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	1%削減	1%削減	1%削減	こまめな電源の管理、省電力型機器への更新をすすめていく
ガソリン(ℓ)	前年維持	前年維持	前年維持	無駄なアイドリングをしない
軽油(ℓ)	1%削減	1%削減	1%削減	無駄なアイドリングをしない、効率的なルートでの出張をしていく
水道(m)	1%削減	1%削減	1%削減	無駄使いを控える
LPG(kg)	1%削減	前年維持	前年維持	設定温度の厳守
灯油(ℓ)	前年維持	前年維持	前年維持	暖房用灯油の節約

2018 年度

長野営業所・物流センター 環境活動報告

作成日： 2019年7月12日
作成者： 岩淵 彩子

2018 年度	使用実績													2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,286	3,228	3,123	3,127	2,878	2,416	2,222	2,426	2,264	2,134	2,488	3,099	32,691	31,178	105	31,178	105
金額	89,932	88,473	86,147	86,874	81,808	70,315	65,415	71,061	67,237	64,225	74,182	91,244	936,913	(前年維持)		887,787	106
昨年使用実績	2,858	2,994	2,837	3,166	2,830	2,380	2,427	2,300	2,166	2,060	2,405	2,755	31,178				
昨年金額実績	77,452	81,614	78,552	87,992	81,347	69,854	71,217	68,109	64,785	62,059	68,081	76,725	887,787				
ガソリン(ℓ)	307	427	596	393	466	549	457	578	282	358	365	259	5,037	5,439	93	5,550	91
金額	40,726	56,522	79,046	51,741	61,954	74,550	64,384	80,697	39,064	51,006	52,292	36,761	688,743	(2%削減)		676,978	102
昨年使用実績	368	514	481	314	521	505	624	383	321	461	669	390	5,550				
昨年金額実績	42,611	62,518	59,562	38,431	63,334	60,891	75,011	46,319	37,713	57,051	84,150	49,387	676,978				
軽油(ℓ)	4,618	5,297	7,088	8,899	6,022	4,948	5,542	3,969	4,046	5,944	5,500	3,926	65,799	70,830	93	72,275	91
金額	372,463	411,598	587,772	711,650	510,841	442,278	473,019	357,634	371,825	506,277	501,154	337,797	5,584,308	(2%削減)		5,221,521	107
昨年使用実績	4,818	6,268	8,348	9,091	7,741	6,617	5,236	4,439	4,943	5,369	5,048	4,357	72,275				
昨年金額実績	341,954	434,844	621,435	663,743	581,183	459,322	384,530	304,584	347,626	381,285	372,481	328,534	5,221,521				
水道(m)		102		316		128		113		86		87	832	597	139	597	139
金額		19,386		57,298		23,528		21,029		16,646		16,779	154,666	(前年維持)		192,775	80
昨年使用実績		104		151		67		64		97		114	597				
昨年金額実績		37,206		54,737		23,867		22,790		34,637		19,538	192,775				
LPG(ml or kg選択)	326	416	248	36	42	100	380	318	64	4	122	298	2,354	2,744	86	2,744	86
金額	41,897	53,464	29,730	4,121	4,808	11,880	48,427	40,525	8,432	540	17,267	38,057	299,148	(前年維持)		96,328	311
昨年使用実績	360	508	404	358	114	72	24	342	286	42	24	210	2,744				
昨年金額実績	11,160	13,716	8,484	12,888	4,446	3,312	1,200	17,442	15,730	1,974	936	5,040	96,328				
灯油(ℓ)	3,253	4,610	2,033	215					191	851	1,726	3,124	16,002	16,179	99	16,179	99
金額	234,420	336,523	148,395	15,710					16,193	72,310	136,386	236,696	1,196,633	(前年維持)		850,798	141
昨年使用実績	2,490	3,141	2,318	995						992	1,876	4,367	16,179				
昨年金額実績	172,123	217,126	160,220	68,774						79,256	127,746	25,553	850,798				
二酸化炭素排出量(kg-CO2)													246,745			254,056	97

*排出係数：0.472 (H29年 中部電力)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	エアコン等の適切な温度設定 使用していない場所の消灯	前年に比べ、冬場の電力量が増えてしまった。エアコン使用によるものだと思いますので、適切な温度設定を心掛けていきたい。
ガソリン	定期的な車の点検整備 冷暖房のつけすぎに注意する	エコドライブを意識することで、前年よりも削減することができた。
軽油	定期的な車の点検整備 冷暖房のつけすぎに注意する	エコドライブを意識することで、前年よりも削減することができた。
水道	漏水チェック 節水の呼びかけ	繁忙期は洗車、洗濯回数の増加などにより使用量が増えてしまうが、節水に努めていきたい。
LPG	ウォームビズ・クールビズの実施 室内温度の管理	夏場・冬場は使用量が増えるが、前年に比べ削減することができた。積極的にウォームビズ・クールビズを実施していきたい。
灯油	暖房器具の適切な温度設定	出荷場はとても冷えるので暖房器具がかかせないが、暖房機器に頼るだけでなく各人ウォームビズに取り組めた。

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	32,500	32,250	32,000	エアコン等の適切な温度設定 使用していない場所の消灯
ガソリン(ℓ)	5,000	4,950	4,900	エコドライブの徹底 アイドリングストップ 車内を適切な温度にする
軽油(ℓ)	65,700	65,650	65,600	エコドライブの徹底 アイドリングストップ 車内を適切な温度にする
水道(m)	830	825	820	漏水チェック・節水の呼びかけ (設定目標値が現実的ではないものだったので、見直しました。)
LPG (ml or kg選択)	2,300	2,300	2,300	ウォームビズ・クールビズの実施 室内温度の管理
灯油(ℓ)	16,000	16,000	16,000	暖房器具の適切な温度設定

2018 年度

岡山営業所 環境活動報告

作成日： 2019年2月15日
作成者： 福井恵美子

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	952	1,033	951	829	1,004	902	1,025	1,036	989	835	1,103	1,135	11,794	9,500	124	10,492	112
金額	42,164	43,335	41,811	40,302	44,347	41,556	43,353	43,432	43,531	40,798	46,718	46,794	518,141	10%削減		488,010	106
昨年使用実績	905	856	824	795	780	760	1,051	1,055	908	713	866	979	10,492				
昨年金額実績	41,063	40,048	39,917	39,433	39,335	38,367	43,599	43,200	41,323	37,662	40,799	43,264	488,010				
ガソリン(ℓ)	306	258	464	126	37	129	335	173	538	414	412	438	3,630		#DIV/0!	2,787	130
金額	38,803	33,138	60,389	16,239	4,761	16,897	45,813	23,638	73,528	57,061	58,405	62,018	490,690			332,304	148
昨年使用実績	201	196	54	140	126	220	416	197	270	223	499	245	2,787				
昨年金額実績	22,928	22,965	6,369	16,715	15,154	26,232	48,951	23,020	31,771	27,012	60,243	30,944	332,304				
軽油(ℓ)	2,433	3,460	3,967	4,483	3,946	3,738	2,848	2,623	1,498	2,615	3,488	2,317	37,416		#DIV/0!	40,064	93
金額	182,007	264,680	310,186	348,057	304,624	298,697	242,028	223,498	127,944	225,378	314,565	209,922	3,051,586			2,718,639	112
昨年使用実績	2,514	3,595	4,940	4,223	4,371	3,281	3,167	2,371	2,408	2,129	3,865	3,200	40,064				
昨年金額実績	160,343	239,304	327,487	289,250	301,672	224,605	213,746	156,448	159,613	144,997	268,936	232,238	2,718,639				
水道(m)	15		13		9		11		10		10		68	90	76	81	84
金額	2,943		2,781		2,457		2,619		2,538		2,538		15,876	現状維持		16,929	94
昨年使用実績	16		8		12		15		13		17		81				
昨年金額実績	3,024		2,376		2,700		2,943		2,781		3,105		16,929				
LPG(m ³ or kg選択)	0.5	0.3	0.4	0.5	0.2	0.4	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.6	4.2	3.5	120	3.2	131.25
金額	2208	2081	2144	2208	2017	2144	2017	2017	2081	2081	2090	2304	25,392	現状維持		24,603	103
昨年使用実績	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.1	0.2	0.2	0.4	0.4	0.4	3.2				
昨年金額実績	2,009	2,009	2,009	2,009	2,069	2,129	1,949	2,009	2,009	2,129	2,129	2,144	24,603				
灯油(ℓ)		196											196	570	34	943	21
金額		18,620											18,620	30%削減		82,402	23
昨年使用実績	190	170	193								200	190	943				
昨年金額実績	15,580	13,940	15,826								18,689	18,367	82,402				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													118,303			123,737	96

*排出係数：0.677 (H29年 中国電力)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	所内を蛍光灯からLEDに変え、事務所内を4分割し必要なところだけ使用できるようにした。室内の温度をこまめに調節するようにした。	室内の節電は出来ていると思うが、ストーブよりエアコンを使用することが多くなったため使用量が増えてしまった。
ガソリン		
軽油		
水道	節水を心がける。	機械の洗車等も含め節水は出来ていると思う。
LPG	使用頻度が少ないため、これからも無駄のないようにする。	製品出荷時の水拭きで冬季はお湯を使うため、少し使用量が増えてしまった。無駄遣いはしていないので引き続き気を付ける。
灯油	こまめに温度調節する。	暖冬のせいもあり、ストーブよりエアコンを使用することが多かったため、削減することができた。

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	11,600	11,400	11,200	室内の温度調整をこまめに行う。声を掛け合って節電の意識を高める。
ガソリン(ℓ)	3,590	3,550	3,510	アイドリングストップや効率の良い運転を心がける。
軽油(ℓ)	37,230	37,050	36,840	アイドリングストップや効率の良い運転を心がける。
水道(m)	68	68	68	実演機等、洗車の効率を上げる。現状維持。
LPG(m ³ or kg選択)	4.1	4	3.9	無駄遣いしない。現状維持。
灯油(ℓ)	400	400	400	エアコンを併用し、温度調節をこまめにする。現状維持。

2018 年度

九州営業所 環境活動報告

作成日： 2019年2月20日
作成者： 福永

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	4,934	5,116	5,174	4,637	3,966	4,812	5,487	6,023	5,722	4,279	3,906	4,057	58,113	50,000	116	52,083	112
金額	152,071	155,841	159,512	151,534	136,808	155,041	169,815	176,305	173,664	141,705	135,818	141,408	1,849,522			1,631,267	113
昨年使用実績	3,348	3,895	4,052	3,864	3,246	3,801	5,074	5,925	5,618	4,070	4,321	4,869	52,083				
昨年金額実績	109,342	119,713	123,996	123,535	114,292	125,375	154,278	169,956	162,842	133,598	141,266	153,074	1,631,267				
ガソリン(ℓ)	362	250	274	236	159	125	464	154	172	236	273	90	2,795		#DIV/0!	3,197	87
金額	47,483	32,232	35,834	31,319	20,462	16,410	63,983	21,064	24,440	33,020	38,920	12,772	377,939			382,885	99
昨年使用実績	527	271	363	291	115	218	364	45	236	278	371	118	3,197				
昨年金額実績	60,735	31,945	42,524	36,073	13,810	26,200	44,040	5,260	28,221	33,465	45,468	15,144	382,885				
軽油(ℓ)	3,163	4,163	4,783	5,027	5,448	4,744	3,580	3,105	3,096	4,001	4,168	3,224	48,502		#DIV/0!	38,701	125
金額	256,320	342,034	396,555	417,792	449,967	423,667	321,707	281,230	283,925	370,244	397,663	300,352	4,241,456			3,085,295	137
昨年使用実績	3,357	3,864	4,081	4,826	5,602	5,397	3,280	3,388	3,199	3,987	5,129	2,910	49,020				
昨年金額実績	238,313	271,758	295,214	353,065	405,398	394,210	229,414	237,419	224,022	283,361	383,476	229,587	3,545,237				
水道(m)	45	36	80	23	21	19	25	41	64	33	33	31	451	350	129	439	103
金額	14,820	11,710	27,240	7,480	6,860	6,250	8,100	13,440	21,530	10,670	10,670	9,980	148,750			144,280	103
昨年使用実績	25	27	21	20	26	51	29	46	42	45	44	63	439				
昨年金額実績	8,100	8,710	6,860	6,560	8,400	16,900	9,330	15,170	13,780	14,820	14,470	21,180	144,280				
LPG(m ³ or kg選択)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0		#DIV/0!	3	0
金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			16,440	0
昨年使用実績	0.2	0.8	0.9	0.5	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8				
昨年金額実績	1,950	2,320	2,380	2,200	1,900	1,900	1,950	1,840	0	0	0	0	16,440				
灯油(ℓ)	200	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	600	800	75	800	75
金額	17,800	17,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,800	54,400			63,200	86
昨年使用実績	200	200	200	0	0	0	0	0	0	0	0	200	800				
昨年金額実績	15,800	15,800	14,800	0	0	0	0	0	0	0	0	16,800	63,200				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													162,176			165,060	98

*排出係数：0.463 (H29年 九州電力)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	・必要でない電気は消す。(事務所、倉庫)	60%
ガソリン		
軽油		
水道	・使用時使わない時は、止める。	80%
LPG	使用なし	0
灯油	・必要でない時は、消す。(倉庫の部品、製品)	80%

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	56,000	54,000	52,000	・前年と同じで、使わない電気は消す。(事務所、倉庫)
ガソリン(ℓ)	2,500	2,500	2,500	・エンジンを掛けたままにしない。(エコ運転に心掛ける)
軽油(ℓ)	48,300	48,000	47,000	・使用しない時(停車中)はエンジンを切る。(エコ運転に心掛ける)
水道(m ³)	430	400	380	・出したままにしない。(洗車時、使用しない時は止める)
LPG(m ³ or kg選択)	0	0	0	なし
灯油(ℓ)	600	580	560	・必要でない時は、こまめに消す。

2018 年度

南九州出張所 環境活動報告

作成日： 2019年2月1日
 作成者： 高木忠孝

2018 年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	2018 年度目標	目標比(%)	2017 年度実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	2,051	2,373	1,443	1,129	1,326	1,495	2,215	2,076	1,798	1,016	1,314	1,709	19,945	20,529	97	20,529	97
金額	69,120	75,844	58,950	52,769	57,345	60,738	74,707	71,833	66,894	50,955	57,187	64,763	761,105	(前年維持)		751,098	101
昨年使用実績	1,973	1,951	1,679	1,228	1,188	1,308	2,144	2,569	1,776	1,243	1,448	2,022	20,529				
昨年金額実績	64,378	64,182	60,785	53,664	53,871	55,994	71,993	80,603	65,224	54,057	58,315	68,032	751,098				
ガソリン(ℓ)	107	54	52	23	26	52	71	89	60	69	60	51	716	725	99	725	99
金額	14,408	7,324	6,796	2,971	3,346	6,832	10,062	12,162	8,262	9,556	8,507	7,453	97,679	(前年維持)		87,367	112
昨年使用実績	0	30	55	82	71	127	107	26	55	31	60	80	725				
昨年金額実績	0	3,516	6,496	9,935	8,525	15,175	12,595	3,039	6,467	3,651	7,472	10,496	87,367				
軽油(ℓ)	2,024	1,985	2,920	2,504	1,904	1,952	2,244	2,382	1,908	1,945	1,881	1,691	25,339	25,648	99	25,648	99
金額	154,067	151,846	228,318	194,275	146,948	158,761	190,714	206,648	167,004	167,654	173,888	157,729	2,097,852	(前年維持)		1,733,182	121
昨年使用実績	1,986	2,526	2,875	2,356	1,793	2,128	2,490	2,509	1,871	1,356	1,990	1,768	25,648				
昨年金額実績	127,157	167,483	192,345	160,758	123,934	144,271	166,088	166,437	125,048	90,172	137,302	132,187	1,733,182				
水道(m)		34		34		34		28		20		16	166	146	114	146	114
金額		12,430		12,430		12,430		10,784		8,589		7,820	64,483	(前年維持)		58,832	110
昨年使用実績		24		18		24		30		30		20	146				
昨年金額実績		9,687		8,205		9,687		11,332		11,332		8,589	58,832				
LPG(m ³ or kg選択)	0.8	1.1	0.7	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	4	3	121	3	121
金額	2,543	2,717	2,806	2,565	2,552	2,434	2,376	2,376	2,436	2,438	2,438	2,567	30,248	(前年維持)		24,420	124
昨年使用実績	1.0	0.6	0.6	0.4	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		3				
昨年金額実績	2,622	2,405	2,407	2,167	2,109	2,164	2,107	2,107	2,109	2,111	2,112		24,420				
灯油(ℓ)	36	36											72	145	50	145	50
金額	3,312	3,384											6,696	(前年維持)		12,244	55
昨年使用実績	65	40										40	145				
昨年金額実績	5,265	3,499										3,480	12,244				
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)													90,697			102,400	89

*排出係数：0.463 (H29年 九州電力)

2018 年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	無駄な照明の電源ＯＦＦ	営業担当不在時の照明ＯＦＦ
ガソリン	社有車のエコ運転の意識付け	行動計画 余裕のある行動
軽油	社有車のエコ運転の意識付け	行動計画 余裕のある行動
水道	洗車時の無駄水の削減 漏水チェック	高圧洗車機との併用
LPG	使用減	ガスの利用減
灯油	冬場の時間帯使用	朝、夕の時間帯使用

次年度以降の目標

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	次年度取組内容
電気(Kwh)	2,000	2,000	19,500	無駄な照明の電源ＯＦＦ
ガソリン(ℓ)	716	700	700	エコ運転の継続実施 余裕ある行動計画
軽油(ℓ)	25,000	25,000	25,000	エコ運転の継続実施 余裕ある行動計画
水道(m)	166	166	166	洗車時の無駄水の削減 漏水チェック
LPG(m ³ or kg選択)	4	4	4	ガスの利用減
灯油(ℓ)	72	72	72	冬場の時間帯使用

代表者による全体の評価

エコアクション 21 のガイドラインが改訂され、本業を通じた環境への取組み(すなわち環境経営)により、企業と社会の持続的な成長を実現することが強く求められています。これまで弊社は農機の開発により、農業の躍進に貢献することを第一の目標に掲げ歩んでまいりました。近年の日本農業は、生産性の低さに加えて後継者不足が大きな課題となっています。これらを解消していくには、担い手の育成と共に個々の経営体における規模拡大が必須となり、付随して機械の大型化が必要となり調達・生産・配送・使用に至る一連のプロセスにおけるCO₂排出量削減のため、より一層の軽量化・低燃費化が求められており、これらの要請に答えるべく社員一丸となって取組んで参ります。また、環境保全型農業を後押しする各種農作業機の開発にも引続き尽力して参ります。とりわけ生産活動面では電気、燃料、水など使用量の削減といった省エネの意識が高まりました。そしてゴミの分別をはじめ、日常的なマナーといった面でも大きな成果が見られます。

もう一つの環境保護という点で申しますと、社有林の整備があげられます。近隣の地域社会の皆様と協力する中から、後世に豊かな自然を残し共有していく責任を強く感じ、この分野でもエコアクション 21 を積極的に活用させていただき積極的に取組んで参りたいと思います。